

# 100mL

## 肩こり

## 腰痛

## 筋肉痛



## 特徴

### 微香性

今まで人前でニオイが気になっていた人や、ニオイに敏感な人でも安心して使用できます。

### 塗布しやすい 横型ボトル

首の部分が曲がっていて、スポンジがピッタリと接しますので、背中や腰など塗りにくい患部にもスムーズにむらなく適量を塗布できます。

### つらい肩こり 腰痛に

サリチル酸グリコール、ノンアルコールアミドおよびメントール等の配合により、つらい肩こり、腰痛、筋肉痛の原因となる炎症や痛みをやわらげます。

ご使用に際して、この箱の説明文書を必ずお読みください。また、必要なときに読めるよう大切に保管してください。

#### 火気厳禁

第二石油類 水溶性 100mL  
危険等級Ⅲ (エタノール)

### 塗りやすい ヨコ向きタイプ

## ラッキンダムHL

第3類医薬品

微香性

### 用法・用量

1日数回、適量を患部に塗布してください。

- (**用法・用量に関する注意**)
- 定められた用法・用量を厳守してください。
  - 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
  - 目に入らないよう注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
  - 本剤のついた手で、目など粘膜にふれないでください。
  - 外用のみを使用してください。
  - 入浴前の使用はさせてください。
  - 入浴前の使用はさせてください。
  - 本剤による刺激を強く感じる場合があります。激しい痛み又は刺激感やかみを感じた場合には使用を中止し、こすらないでやさしくなぐるように患部をよく泡だてた石鹼と一緒に洗った後、患部を冷水や温水くしごつた後、タオルなどで十分に冷やしてください。症状の改善がみられない場合は、この藉を持って医師に相談してください。
  - 塗布した患部をコタツや電気毛布で温めないでください。
  - 皮の弱い人は、同じところに続けて塗布しないでください。
  - 本剤を塗った後の患部を透湿性の悪いものでおわらわいでください。
  - スponジ面をゆっくり患部に数回押し当て、スponジに薬液を十分しみ込ませてから患部に塗布してください。薬液をスponジ面にしみ込ませないで使用すると、スponジが破損する場合があります。



製造販売元

ジャパンメディック株式会社  
富山県富山市横越168

お客様相談窓口 ☎ 076-438-1107  
受付時間：9:00～17:00  
月～金（祝日・年末年始を除く）

副作用被害救済制度の問合せ先  
(独) 薬業品医療機器総合機構  
[http://www.mmda.go.jp/enkouheigai\\_camp/index.htm](http://www.mmda.go.jp/enkouheigai_camp/index.htm)  
電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)



# 100mL

セルフメディケーション  
税控除対象

成分・分量 (100g中)

サリチル酸グリコール	3.0g
/ -メントール	3.0g
クロロフェニラミンマレイン酸塩	0.1g
グリチルリチン酸	0.05g
ノナク酸バニリルアミド	0.015g
ニコチノ酸ベヘジルエステル	0.02g
添付物 ヒドロペース、プロペレングリコール、アセチル酸ソルビル、エタノール	

### 効能・効果

肩こり、腰痛、関節痛、筋肉疲労、筋肉痛、打撲、ねんざ

### 保管及び取扱い上の注意

- 使用後は、必ずキャップを十分にしめて、直射日光の当たらない涼しい所にて保管してください。
- 小児の手の届かない所にて保管してください。
- 他の容器に入れ替えてください。  
(誤用の原因にならないように。)
- 火気に近づけないでください。
- 時計、めがね等の金属類、化粧雑貨の衣類、プラスチック類、塗装のしている床・家具等に付着すると変質することがありますので、付着しないように注意してください。
- 衣類に付着した場合は、なるべく早く水又は洗剤で洗ってください。
- 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。

### 使用上の注意

【**区してはいけないこと**】  
(守らないと現時の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)  
次の部位には使用しないでください。

(1) 目の周囲

(2) 淋巴、かぶれ、傷口

### 相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。  
薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに使用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位 症状

皮 ふ 児童・発赤・かゆみ・はれ、痛み

3. 5～6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

# 肩こり 腰痛 筋肉痛

